令和８年４月３日

令和８年度　学校経営方針等について

１　建学の理念・校是

好学愛知　自律敬愛　質実剛健

For Others

２　教育目標

人格の完成を目指し、国家社会の繁栄と国際社会の進展に貢献し得る有為な人材を育成するという教育の目的を実現するために、建学の理念（「好学愛知」「自律敬愛」「質実剛健」）に基づき、学問を愛し、誠実にして敬愛の精神に富み、気魄に満ちた高邁なる生徒の育成を目指し、醇乎たる校風の発展を図る。

３　スクール・ポリシー（本校の３つの教育方針）

～ 本校が大切にする価値観と、育成を目指す資質・能力 ～

本校は、建学の理念である「好学愛知」「自律敬愛」「質実剛健」を、生徒が学校生活を送るうえでの人格的・態度的基盤として重視している。これらの理念は、生徒がいかなる姿勢で学び、いかに他者と関わり、いかに人生を切り拓いていくかという「人としてのあり方」を示すものである。

〔好学愛知〕

・真理を求め、主体的に学び続けようとする姿勢

・多様な知を柔軟に受け取り、学びを深化させようとする態度

〔自律敬愛〕

・自らを律し、責任をもって行動しようとする姿勢

・他者の個性を尊重し、多様な人々と協働して学びあおうとする態度

〔質実剛健〕

・高い目標に挑戦し、誠実に努力を積み重ねる姿勢

・困難を乗り越えようとする強さとしなやかさ

本校の建学の理念やスクール・ミッション※等に基づき、⑴育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）、⑵教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）、⑶入学者の受入れに関する方針（アドミッション・　ポリシー）を次のように定める。本校の教育を通して校是「For Others（他者のために）」 を体現する人物の育成を期す。

⑴ **グラデュエーション・ポリシー**（育成を目指す資質・能力に関する方針 ＝ 育む５つの力）

ア　探究力　～　真理の追究に向けて課題を整理・分析し、粘り強く探り見きわめようとする力

（理念「好学愛知」の主体的な学びの姿勢と、「質実剛健」の粘り強く挑戦する姿勢を体現する力）

イ　創造力　～　広い視野と柔軟な発想によって、新たなアイデアや可能性を創り出す力

（理念「好学愛知」の多様な知を柔軟に学び取る姿勢と、「自律敬愛」の他者との協働により思考を広げていこうとする姿勢を体現する力）

ウ　協働力　～　多様な人々と心を通わせ、協働の中でより良い関係と新たな価値を築き上げていく力

（理念「自律敬愛」の他者を尊重し、共により良い関係を築こうとする姿勢を体現する力）

エ　思考力　～　多面的な視点と豊かな感性をもち、時代を俯瞰して地球規模で物事を考える力

（理念「好学愛知」の深い学びと知的探究の姿勢と、「質実剛健」の物事の本質を見極め、誠実に思考を積み重ねる姿勢を体現する力）

オ　統率力　～　挑戦を恐れず、自らの人生を主体的に切り拓き、豊かな知識と見識をもつリーダーとして、広く社会や人類の発展に貢献する力

（理念「質実剛健」の挑戦と成長を求める姿勢と、「自律敬愛」の自律的な行動力を体現する力）

⑵ **カリキュラム・ポリシー**（教育課程の編成及び実施に関する方針 ＝ 行う学び）

ア　生徒一人ひとりの能力を引き出す質の高い授業により主体性や深い思考力が身につく学び

イ　生徒どうしが協働して学びながら、互いを尊重し、高め合う学び

ウ　予測不能な時代に挑戦し、試練を乗り越えるために必要な資質・能力を育成する学び

⑶ **アドミッション・ポリシー**（入学者の受入れに関する方針 ＝ 求める生徒）

ア　知的好奇心が旺盛で、自ら学ぼうとする姿勢をもち、自主的に行動する生徒

イ　多様性を享受し、他者と協働し、何事にも目的意識をもって取り組む生徒

ウ　困難に挑戦し、乗り越えようとする強くしなやかな精神を持った生徒

※「スクール・ミッション」とは設置者が各学校の歴史や伝統、地域の実態を踏まえ期待される社会的役割や目指すべき学校像を再定義したもの

県教育委員会から示された本校のスクール・ミッション

鹿児島市にある歴史と伝統ある普通科高校として、豊かな創造力、調和のとれた人間性、たくましい気力・体力の育成に努め、国家社会の繁栄と国際社会の進展に貢献できる、社会の各分野におけるリーダーとしてふさわしい資質と人格を有する人材を育成する学校を目指します。